研究タイトル：

知的学習支援システムの構築とその実践利用

氏名：	倉山　めぐみ／KURAYAMA Megumi	E-mail：	kurayama@hakodate-ct.ac.jp
職名：	助教	学位：	博士（工学）
所属学会・協会：	教育システム情報学会，人工知能学会，日本教育工学会， 電子情報通信学会		

キーワード：	学習支援システム，知的モデル，エージェントシステム，インタラクション
技術相談 提供可能技術：	・知識（学習対象）のモデル構築技術 ・知識モデルのコンピュータへの利用技術 ・学習支援システムの実践利用技術

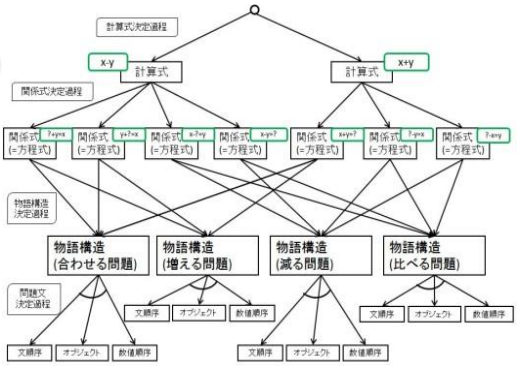
研究内容：作問学習（問題つくり）を対象とした学習支援システムの構築とその授業利用

学習対象の構造を明らかにし（モデル化・構造化），
その構造を学習支援システムに利用することで，
知的学習支援システムが出来上がる。

作問学習支援システム（問題作りを支援するシステム）

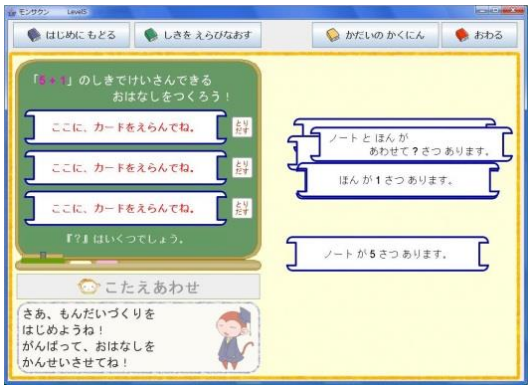
○「*学習対象→問題*」であることから 2 項の和もしくは差で解くことができる算数文章題の構造をモデル化。

○2 項の和もしくは差で解くことができる算数文章題の作問タスク（文章題を作るときに学習者が考えるべき事項）のモデルを作成。



作問タスクのモデル

このモデルを利用した作問学習支援システム



モンサクンⅡ

作問学習支援システム「モンサクンⅡ」

1. 学習者がカードを取捨選択し問題を作成
2. システムが学習者の作成した問題について診断し
3. 正誤を学習者へフィードバック
4. 誤りがある場合は再度問題を作成
5. 誤りがない場合は次の課題へ移行

モンサクンⅡでのモデルの利用箇所

○システムの診断

○レベル1～8までの課題設定

小学校での利用（授業利用）

小学2年生の算数の時間に利用
一斉授業とモンサクン2を利用した
個別学習が交互に行われた

提供可能な設備・機器：

名称・型番（メーカー）	